

## 第 37 回建設業経理士検定試験 1 級 原価計算

〔第 1 問〕 解答にあたっては、各問とも指定した字数以内（句読点を含む）で記入すること。

問 1

原 価 計 算 制 度 に お い て 、 原 価 と は 、 経 営 に お け る 一 定 の
給 付 に か か わ ら せ て 、 把 握 さ れ た 財 産 ま た は 用 役 の 消 費
を 貨 幣 価 値 的 に 表 し た も の で あ る 。 「 原 価 の 本 質 」 と し
て は 、 次 の 4 つ の 要 件 を 満 た す 必 要 が あ る 。 ① 原 価 は 、
経 済 価 値 の 消 費 で あ る こ と 。 ② 原 価 は 、 経 営 に お い て 作
り 出 さ れ た 一 定 の 給 付 に 転 嫁 さ れ る 価 値 で あ り 、 そ の 給
付 に か か わ ら せ て 、 把 握 さ れ た も の で あ る こ と 。 ③ 原 価
は 、 経 営 目 的 に 関 連 し た も の で あ る こ と 。 ④ 原 価 は 、 正
常 的 な も の で あ る こ と 。 こ の 4 つ の 条 件 に 合 致 し た も の
は 原 価 性 が あ る と い え 、 そ う で な け れ ば 非 原 価 で あ る 。

問 2

複 数 の 車 両 に よ る 車 両 関 係 の 費 用 （ 運 搬 費 ） を 個 別 の 工
事 に 算 入 す る 方 法 と し て 、 部 門 別 計 算 、 活 動 基 準 原 価 計
算 、 使 用 率 計 算 が あ る 。 ま ず 部 門 別 計 算 は 、 運 搬 費 を 補
助 部 門 費 と し て 施 工 部 門 に 配 賦 し た の ち 、 施 工 部 門 か ら
各 工 事 に 配 賦 す る 方 法 で あ る 。 次 に 活 動 基 準 原 価 計 算 は
、 運 搬 費 の 発 生 と 関 係 の 深 い 活 動 に 結 び 付 け て 、 直 接 的
に 各 工 事 に 配 賦 す る 方 法 で あ る 。 そ し て 使 用 率 計 算 で は
、 事 前 に 車 両 の 使 用 率 を 計 算 し て お き 、 こ れ を 配 賦 率 と
し て 各 工 事 に 配 賦 す る 方 法 で あ る 。 こ の 使 用 率 の 計 算 方
法 に は 、 社 内 セ ン タ ー 制 度 と 社 内 損 料 計 算 制 度 が あ る 。

〔第2問〕

記号（AまたはB）

1	2	3	4	5
B	A	A	B	B

〔第3問〕

問1

#501	#502	#503
9,300,000 円	5,580,000 円	3,444,000 円

問2

	材料数量差異	賃 率 差 異	作業時間差異
#501	( B ) 300,000 円	( B ) 30,250 円	( B ) 20,000 円
#502	( B ) 300,000 円	( B ) 19,000 円	( B ) 80,000 円
#503	( A ) 100,000 円	( B ) 8,500 円	( B ) 8,000 円

予算差異	変動費能率差異
( B ) 7,500 円	( B ) 43,200 円
固定費能率差異	操業度差異
( B ) 64,800 円	( B ) 108,000 円

〔第4問〕

問1

M1型設備

2,700,000

円

M2型設備

4,320,000

円

問2

3,000,000

円

問3

導入時

32,000,000

円

記号（AまたはB）

B

1年度

7,780,000

円

記号（同上）

A

2年度

8,130,000

円

記号（同上）

A

3年度

8,480,000

円

記号（同上）

A

4年度

8,830,000

円

記号（同上）

A

5年度

7,180,000

円

記号（同上）

A

問4

281,533

円

記号（AまたはB）

A

〔第5問〕

問1

完成工事原価報告書	
自 20×1年4月1日	
至 20×1年4月30日	
X建設工業株式会社	
(単位：円)	
I. 材料費	1,904,200
II. 労務費	482,000
III. 外注費	1,344,800
IV. 経 費	1,388,200
(うち人件費	938,600)
完成工事原価	5,119,200

問2

1,352,270

円

問3

① 運搬車両部門費予算差異

4,900

円

記号（AまたはB）

A

② 運搬車両部門費操業度差異

7,800

円

記号（同上）

B